

# 巣立つ日を間近に（6年生）

もうすぐ卒業しますが、最後まで明石小学校の在校生のお手本となれるように努力したいです。そのために、掃除をしっかりとやったり、学校生活を見直したりすればいいと思います。

こんな6年生になりたいと思われるようにがんばりたいです。そして、悔いが残らないように、残り少ない学校生活をしていきたいです。

私は卒業を前にして、少しさみしいなあと思うようになりました。中学生になってもほとんどメンバーは変わらないけど、明石小学校でみんなと遊ぶのは、あと少ししかないからです。

私は明石小学校でたくさんの事を学びました。6年生になった時は、『まだ終わりたくない！』と思い、運動会や音楽会も全力を出してがんばってきました。それでもやっぱりさみしいです。でも、残り少ない日を楽しみながら過ごしたいです。

明石小学校の6年間では、楽しいことやつらいこともたくさんあったけど、今となれば全て良い思い出です。僕たちは、もう少しで中学生になります。中学生になったらこれまでよりたくさんのことを頑張りたいです。残りわずかな小学校生活ですが、一日一日を大切に、中学校に向けての準備をし、気持ちよく進学できるようにしたいです。

私は卒業を前にして、いろんな人に感謝の気持ちを伝えたいです。なぜなら私は、小学校生活でたくさんの人に支えられて、ここまで頑張ってきたからです。様々な行事を通して、時間を守ることや協力することの大切さを学びました。運動会や音楽会に向けて、いろいろ考えてくださった先生、たくさんの方に協力してくれた友だち、見守ってくれていた家族にありがとうと伝えたいです。

卒業を前にして思うことは、3・4年生の時は長いと思っていた小学校生活が、6年生になったときは短かったなと思うことです。短いと感じるのはとても楽しいと感じたからだと思います。6年間でいろんな友だちと出会えました。いろんな場面で助けてくれました。友だちには感謝したいと思います。残りわずかですが一日一日を大事に過ごしたいです。

私は、卒業を前にさみしいという気持ちと、中学生になるというドキドキ・ワクワクしている気持ちがあります。卒業まであっという間だなーと小学校でしかできないことをすべてやり切りたいと思いました。中学校が違う人もいるので別れるのは寂しいです。6年間も一緒にすごしてきたみんななのでその分余計に辛いです。なので、少ない期間でみんなと楽しく、仲良く、今できることを精一杯やりきって卒業したいです。

